

記入例(増額)

第2子以降のお子様が生まれた場合

額改定認定請求書 額改定届											
					提出年月日		※受付確認年月日				
受 給 者	氏名 (フリガナ)	生年月日	S・H	・	令和		令和				
					職業 ア. 会社員(被用者) イ. 自営業 ウ. ハート等 エ. 無職 オ. 公務員()	住所 高槻市	・		・		
配偶者 有・無 (フリガナ)	配偶者 氏名	配偶者 職業 ア. 会社員(被用者) イ. 自営業 ウ. ハート等 エ. 無職 オ. 公務員()	連絡先 <携帯> - -	<自宅> - -		額・減額 る児童 (児童)					
0歳～18歳の年度末のお子さまについて記入してください。 ※今回、お生まれのお子さまのみ					の は に達	監護 (監督・保護) 有・無	生計 関係 同一・維持	住所	海外留学 出国年月	※児童 との関係	
別居されている場合は、裏面の「別居監護申立書」も記入してください。					同居 別居 同・別	お子さまと生計を同じくしている場合は、「同一」を丸で囲んでください。			・ ・居父母 ・未成年後見人 ・父母指定者		
支給対象は0歳～18歳の年度末のお子さまですが、大学生相当年齢(18歳～22歳の年度末)のお子さまも第3子加算のカウント対象となりますので、次のとおり、記入が必要な方は必ず記入してください。 【記入が必要な方】 養育する「お子さま(0歳～22歳の年度末)」が3人以上、かつ、 養育する「大学生相当年齢(18歳～22歳の年度末)のお子さま」が1人以上おられる方											
※【記入が必要な方】が3人以上おられて欄が足りない場合は、この用紙をコピーの上、記入してください。											
増額又は減額の原因となる児童の兄姉等 (18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者)											
(フリガナ) 氏名		大学生相当年齢のお子さまに対し、日常生活上の世話や必要な保護をしている場合は、「有」としてください。	同居 別居 同	監護 相当の 有無 有	生計 費負 担の 有無 有	大学生相当年齢のお子さまの日常生活に必要な生計費(学費、食費、家賃、光熱費等)を負担している場合は、「有」としてください。 ※金銭の負担に限らず、食料品・生活必需品などの仕送りも生計費の負担となります。					
他() R		どちらも「有」の場合は、裏面の「監護相当・生計費の負担についての確認書」も記入してください。									
増額した理由											
事由の発生した年月日					令和						
減額した理由		ア. 死亡した イ. 監護しなくなった ウ. 生計を同じくしなくなった エ. 生計を維持しなくなった オ. 日本国内に住所を有しなくなった (留学を理由とするものを除く) カ. 未成年後見人でなくなった キ. 児童の兄姉等を監護相当の世話をしなくなった					ク. 児童の兄姉等 た ケ. 父母指定者で (児童の生計を負担する父母等の場合は) コ. 児童自立生活援助を受け、里親等に委託され、又は児童福祉施設等に入所若しくは入院するに至った サ. 児童と同居しなくなった (単身赴任の場合を除く) シ. その他()				
※備考			※子ども ※認定・改定 ・却下年月日	※認定・改定 年月	※手当月額						
			有 不備 無	令和 ・ ・	令和 ・	・3歳未満 ,000	計 ,000	, 000円			

◎ 太線の部分をご記入ください。 (※印の欄は、記入しないでください)

※受付担当

様式第6号の2

児童手当 別居監護申立書

(申立先) 高槻市長 殿

私は、別居している児童を監護し、かつ、生計を同じくしている又は生計を維持していることについて、下記のとおり申し立てます。

記

1 別居している児童について

フリガナ 児童の氏名	個人番号	続柄	生年月日
請求者と別居している児童の氏名 を記入してください。		個人番号欄は、マイナンバーカードなどをご覧になり正しく記入ください。 個人番号の確認ができない場合は住基ネット等により個人番号を照合させていただきますのでご了承ください。	
		子 他()	平成 令和 年 月 日
児童の住所			

児童からみた住民票上の世帯主の続柄を記入してください。
例)父・母・本人(寮に入られている場合も本人となります。)

2 別居している児童の属する世帯について

フリガナ 世帯主の氏名	児童からみた 世帯主の続柄	世帯主の生年月日
		昭和 平成 令和 年 月 日

3 別居の理由について

- 仕事の都合上、単身赴任をしているため
- 児童の進学、通学のため
- その他 (_____)

4 別居期間について

【別居を開始した時期】 令和 年 月 日 から 【別居を終了する時期】 令和 年 月 日 までを予定
□ 未定

※別居を開始した時期について、明確でない場合は分かる範囲で記入してください。

5 監護、生計同一又は生計維持の状況（面会、仕送り等について）

- 定期的な面会、連絡を行っている
- 生計費や学費の仕送り等を行っている
- その他 (_____)

令和 年 月 日

【申立人】 (児童手当の受給者) 表面の受給者欄に記入されている方と、記入してください。
同じ住所・氏名を記入してください。

住所 _____

氏名 _____

様式第6号の9

監護相当・生計費の負担についての確認書

大学生相当年齢の方を
養育している場合

(申立先) 高槻市長 殿

私は、以下に記載する者（注1）について、監護に相当する日常生計費を負担しており（注2）、下記のとおり記載内容に相違ある申立てが真正であることを証明を求められた場合は、関係する書類

注1 18歳に達した日以後の最初の3月31日を経過した者から22歳に達する場合

注2 当該者があなたの収入により日常生活上の全部又は一部を営んでおることができない場合

記

○養育されている大学生相当年齢の方について

個人番号欄は、マイナンバーカードなどをご覧になり正しく記入ください。 個人番号の確認ができない場合は住基ネット等により個人番号を照合させていただきますのでご了承ください。	続柄	住所
子 他()		

1

個人番号	職業等 (いずれかに○) ※	学生・無職・その他
		学生・無職・その他

申立人による監護相当の状況（いずれかにチェック）

- 同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている
- 別居しているが定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である

※記入が必要な方が3人以上おられて欄が足りない場合は、この用紙をコピーの上、記入してください。

申立人による生計費の負担の状況
(該当するものすべてにチェック)

- 生活費（食費、家賃等）
- 学費
- その他 (_____)

2

平成 年 月 日	子 他()	続柄

個人番号
(いずれかに○) ※職業等
(いずれかに○) ※

学生・無職・その他

お子さまの日常生活に必要な生計費（学費、食費、家賃、光熱費等）などの金銭の負担に限らず、食料品・生活必需品などの仕送りも生計費の負担となります。

申立人による監護相当の状況（いずれかにチェック）

- 同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている
- 別居しているが定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である
- その他 (_____)

申立人による生計費の負担の状況
(該当するものすべてにチェック)

- 生活費（食費、家賃等）
- 学費
- その他 (_____)

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

※ 記入が必要な方が3人以上おられて欄が足りない場合は、この用紙をコピーの上、記入してください。

令和

年 月 日

【申立人】 (児童手当の受給者)

表面の受給者欄に記入されている方と、記入してください。

住所 _____

氏名 _____